



### 西村 あつ子

(仮称)オーケー狛江中和  
泉店新築工事について

**問** ①変更案の評価と課題。  
②市道162号線の利用をどう考えるか。③調整会の回数制限等をかけるべきではない。

**答** ①変更案は評価。狛江通りへの影響緩和の理論的説明が課題②影響の緩和手法等について、総合的な説明を求めていく③今後の改正の際の参考とする。

特別支援教室の本格実施  
について

**問** ①本格実施後の教員配置。②32年度以降の教員配置。③講師等の配置を。

**答** ④多くの保護者へ説明を。①条件つきで27年度配置数を維持。②市全体利用児童数10人につき1人配置。③必要に応じ検討。④通級保護者会等を利用。

教育行政の推進について

**問** ①教育総合会議と教育委員会の関係。②教科書選定は、先生方の意見を尊重すべき。③放課後の学習支援を。

**答** ①市長と委員会の協議・調整の場合②教科別・校内調査研究資料等に反映③学校支援の体制づくりの中で実現に向けて調整する。



### 田中 智子

和泉多摩川緑地都立公園  
化について

**問** ①構想案がまとまった。市民説明会開催を区域内の方に個別に知らせるべき。②説明会等が出された意見はきちんと反映を。

**答** ①ピラの配布・4回の説明会・パネル展示等の丁寧な対応を実施。②意見をまとめ、構想を策定したい。

多摩川住宅周辺のまちづくりについて

**問** ①多摩川住宅建替えに向けた市の取り組み②課題は③まちづくり協議会の案に具体的助言を④旧4

小用地整備の考えは。  
**答** ①まちづくり協議会の活動費用の助成等②合意形成が難しい③手続きが円滑に進むように助言等を行う④今後の検討課題。

子育て支援策の充実について

**問** ①延長保育に対する対応②延長保育は全園実施を③転園の対応は④二重保育や短時間勤務ができな場合等も優先対応を。

**答** ①実施園の拡充を図っている。②現状では難しい。③保育の必要性が高い世帯から優先。④現状の調整には入っていない。



### 鈴木 えつお

安倍内閣の「戦争法案」に  
反対の立場表明を

**問** 安全保障関連法案は日本を海外で武力行使できるようにする戦争法案である。戦争体験者など多くの市民が反対している。平和都市宣言をおこなっている狛江市の市長として、この法案に反対してほしい。

**答** 戦後の安全保障政策の大きな転換についての議論であるところから国民にとつて非常に重要な法制であるため、十分な議論と国民へのわかりやすく丁寧な説明が必要不可欠であると考えている。

ほろほろ広場への障がい者  
施設建設について

**問** ①毎年8〜10億円の剰金があり新たな用地確保も可能だが。②石井市政は駅前広場のためと39人を立ち退かせ、三井に土地を提供させてパークハイムは完成直後に既存不適格になった。不自然では。

**答** ①市財政の健全化を第一に考えており、新たな用地の購入は考えていない。②特定行政庁ではないのでコメントは控える。

他に、市民生活支援について質問



### 小野寺 克己

自転車安全利用促進と  
環境整備について

**問** ①自転車事故の多発するケースとは。②歩道のない道路における自転車の利用者の安全対策とは。

**答** ①安全不確認、一時不停止、信号無視。歩道を無秩序に通行する自転車による加害事故も多発。②車道混在が有効な整備手法。日本一クリーンなまち  
狛江を目指して

**問** 市民モラルを高めるためにも市として年一回でも地域安全・環境美化の日として清掃活動することについて市の見解は。

**答** 現段階では担当者レベルでの活用となっており、市としての活用方針について検討を行っていききたい。



### 石川 和広

民間活力の導入と  
行財政改革

**問** ①評価は単一的視点ではなく複合的、長期的視点に立ち、数値化・見える化・わかる化を図り、行政経営全体からの総合的評価が必要では。②市役所駐車場管理に民間活力の導入を図ったが、現状と効果は。

**答** ①利用者アンケートや幅広い市民の意見も生かした複合的な検証を進めたい。②入庫待ちや長時間利用の解消、全車平均駐車時間は約45分で無料は約8割、カーシェアリング等の新たなサービスの提供。

他に、行政経営における「協働」について質問

**問** 市給食センターで調理され、完全食缶方式で7月より再開される中学校給食は、以前のランチボックス給食では作れなかったものも作れ、メニューの幅が広がられるのでは。

**答** ラーメンやうどん等の麺類、和え物揚げパンやピザトースト、生の果物等が提供できるように。また、以前の給食のアレルギー対応はそばと卵のみだが、新しい給食では、個別の対応が可能。

他に、行政経営における「協働」について質問



### 亀井 和美

発達障がい児の支援に  
5歳児健診の導入を

**問** ①5歳児健診の検討が前進していない要因②検討組織のメンバーと設置時期③教育研究所で児童発達支援センターの事業を。

**答** ①関係各部の連携ができていなかった。②専門家も入れ、なるべく早い時期を予定。③就学前後の子供たちの支援が一体化することは重要と考える。

次は、中学1年生に  
サイドブックサービスを  
する認識。②セカンド  
ブックサービスの反響。③

**問** ①現状は費用・スペースの問題で難しい。②読書を広げるきっかけになった。③28年度に向けて検討に値する課題である。

「地方創生」狛江市が目指す  
競争戦略について

**問** ①「狛江市総合戦略」の目指すものは。②待機児童ゼロに向けた狛江初の認定子ども園、保育枠の増員は可能か。

**答** ①子育てあるいはまちの魅力の掘り起こしを考えている。②調整したいと思う。



### 佐々木 貴史

狛江市の福祉政策に  
ついて

**問** ①子供の貧困対策「教育の支援」の取り組みは。②ほろほろ広場の障がい者支援施設の予定用地への訴訟を受けての率直な感想は。③「いきいき体操」なるDVDを作成し市民の健康増進をはかるべき。

**答** ①夏休み限定の学習会、ゼミを実施予定。②提訴となったことは大変残念である。③楽しみながら体を動かす仕組みづくりについて、今後とも取り組んでまいりたい。

高橋市長の行財政運営の  
取り組みについて

**問** 狛江市の一般会計は規律ある運営により改善へ。国保会計はさまざまな要因により赤字増加が見込まれる、一般会計からの繰出金を増額するのも対策の1つと考えるが。

**答** 中期財政計画の取り組みに、一般会計の財政健全化が図られてきている状況も踏まえ、繰出金の増額も必要ない対応の1つであると考えており、市政全体の状況を見きわめ、対応を図っていく。



### 山本 暁子

未来を担う子供たちが  
生きる力を育むために

**問** ①小中学校での人権教育②ICT教育③携帯電話やスマートフォンでの独自のルール作りは④気持ちや言葉にする取り組み⑤教育現場におけるパーソナルスペースの認識⑥各校独自のルールと検証方法は。

**答** ①道徳・各教科等、全教育活動で実施②黒板投影や動画機能で全体共有に活用③市一律のルール制定はしない④発表、論述などの学習活動⑤教師と子供の距離感の特性⑥自己評価や学校アンケートで検証。

狛江の歴史を  
まちづくりのために

**問** ①むいから民家園直営化の経緯とメリット②新しいコンセプト③民家園への要望や提案などの窓口はどこか④六郷用水を生かすまちづくりの構想はあるか⑤今後の市民協働やボランティアについて⑥の考え方は。

**答** ①さまざまな課題が生じた。文化施設としての位置付けを明確にし、地域学習の拠点とする②今後検討していく③社会教育課④現在、構想はない⑤民俗調査等では、市民の皆様と協力をお願いしていく。